

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 3 年 4 月 30 日 (2021.4.30)

【公開番号】特開 2019-170957 (P2019-170957A)  
 【公開日】令和 1 年 10 月 10 日 (2019.10.10)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-041  
 【出願番号】特願 2018-66129 (P2018-66129)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 18 日 (2021.3.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の画像を表示可能な表示手段と、  
透過性を有する役物と、を備えた遊技機であって、  
前記表示手段は、複数の第 1 の装飾図柄によって、当否を報知可能であり、  
前記表示手段は、前記複数の第 1 の装飾図柄とは異なる複数の第 2 の装飾図柄によって  
、当否を報知可能であり、  
前記複数の第 1 の装飾図柄が 1 変動する間、前記表示手段において、前記複数の第 1 の  
装飾図柄の一部分が前記役物を介して継続して視認可能となり、前記複数の第 1 の装飾図  
柄の他の一部分が前記役物を介さずに継続して視認可能となり、  
 前記表示手段のうち、前方に前記役物が位置していない部分に前記複数の第 2 の装飾図  
柄の全体が表示される、  
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例 1]

複数種類の画像を表示可能な表示手段と、  
透過性を有する役物と、を備えた遊技機であって、  
前記表示手段は、複数の第 1 の装飾図柄によって、当否を報知可能であり、  
前記表示手段は、前記複数の第 1 の装飾図柄とは異なる複数の第 2 の装飾図柄によって  
、当否を報知可能であり、  
前記複数の第 1 の装飾図柄が 1 変動する間、前記表示手段において、前記複数の第 1 の  
装飾図柄の一部分が前記役物を介して継続して視認可能となり、前記複数の第 1 の装飾図  
柄の他の一部分が前記役物を介さずに継続して視認可能となり、  
 前記表示手段のうち、前方に前記役物が位置していない部分に前記複数の第 2 の装飾図  
柄の全体が表示される、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】